

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	道路の舗装改良					所管	都市づくり部		
							土木課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和 2 2 年度	
		[小 柱]						[終了予定]	- 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法					
	事業対象	一般区民、道路利用者							
	事業目的	老朽化した区道を計画的に改良することにより、段差及び陥没等による事故を未然に防止する。また、車両通行時の振動や騒音の低減、水たまりの改善など、生活環境の向上を目的としている。							
	事業内容	老朽化した区道を計画的に改良するため、道路改良工事を行っている。 [工事内容] 車道舗装工、歩道舗装工、街きよ工、L形側溝工、集水ます工、取付管工、交通安全施設工等 [対象区道] 約1,200路線、約229km、約178万㎡ [平成29年度整備予定面積] 5,727㎡							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	施工面積	㎡	5,000	4,226	6,597	5,058		
		成果指標							
	決算額 (単位：千円)				83,070	160,287	73,102		
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			15,303	20,050	21,401		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			205	247	253		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			82,866	160,040	72,849		
		総経費			98,374	180,337	94,503		
	財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			60,450	107,557	57,938		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			37,924	55,265	31,447		
一般財源(区負担額)			0	17,515	5,118				
前回評価から改善した事項	なし								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	区道を常時良好な状態に保ち、一般交通の用に供していくことは、区民生活に不可欠である。また、区道の老朽化に対応するため、計画的に改良工事を行っており、必要性に大きな変化はない。						
	効率性	3	施工条件に合わせ、最小の経費で整備を図るよう設計・施工しており、効率性に大きな変化はない。						
	手段の適切性	3	区道の老朽化に合わせ、雨水排水施設等の改良を行っており、おおむね適切である。						
	目的達成度	3	区道を常時良好な状態に保つように維持及び修繕することで、一般交通に支障を及ぼさないように努めており、目標はおおむね達成されている。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持		
道路を常時良好な状態に保つためには、老朽化に合わせて計画的に改良工事を実施する必要があることから、今後も事業を維持していく必要がある。						拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了			